

# まつっこ

笠松町立松枝小学校  
令和5年度 学校だより  
10月30日発行 No.7



## スポーツマンシップ大賞 2023

ヤングジェネレーション部門ノミネート

優れたスポーツマンシップを発揮した個人・団体を表彰する「日本スポーツマンシップ大賞 2023」ヤングジェネレーション部門に笠松町立松枝小学校がノミネートされました。

惜しくも賞には選ばれませんでした。今年の大賞は、スピードスケートの小平奈緒選手で、昨年度の大賞は大谷翔平選手です。本校がノミネートされた「ヤングジェネレーション賞」は、車いすテニス世界ランキング1位の小田 凱人選手が受賞されました。名だたる世界的なトップアスリートや有名校がノミネート（YG部門は全国から7団体）される中、義務教育（小・中学校）からは、唯一「松枝小学校」がノミネートされました。ビックリ仰天とは、まさにこのことです。とても名誉なことであり、活動の中心となった卒業生（笠松中1年 河村 佳樹さん）と、町長さんへ表敬訪問しました。

ノミネートの連絡は、今年の6月に突然入ってきました。ホームページで紹介された昨年度の運動会の取組をノミネートしたいとのことでした。「松枝小 スポーツマンシップ 4 か条」を掲げ、みんなが楽しく高め合える運動会をめざす中、学年閉鎖で運動会延期となった6年生が「自分たちの力で最大限愉しめる運動会を創り上げよう」と延期を前向きに捉え、まさに「ピンチをチャンスに変える」発想で、開会式にダンスを取り入れるなどオリジナリティあふれる運動会を成功させたこと（R4年度学校だよりNo.4）が評価されました。

右は、日本スポーツマンシップ協会の中村聡宏会長さんからの自筆メッセージです。

今月から後期が始まりました。これを励みに、より楽しく高め合える松枝小学校をみんなの手で創り上げていきましょう。

スポーツマンシップを大切にして、みんなが主体的に取り組む姿が素晴らしいです。みんなの素敵は未来を期待しています！

一般社団法人日本スポーツマンシップ協会  
代表理事 中村聡宏

<参考>【結果】○グランプリ（スポーツマンシップ大賞）小平 奈緒 ○ ヤングジェネレーション賞 小田 凱人 ○ 特別賞 湘南アルタイルズ  
 ○大賞ノミネート 小平奈緒（受賞）スピードスケート 阪長友仁 NPO 法人 BB フューチャー 理事長 野球 サッカー男子日本代表 サッカー  
 友成晋也 一般財団法人アフリカ野球・ソフト振興機構代表理事 野球 羽生結弦 フィギュアスケート 平野歩夢 スノーボード 村田諒太 ボクシング  
 ○ヤングジェネレーション賞ノミネート 小田凱人（受賞） 車いすテニス 湘南アルタイルズ（特別賞）ラグビー 岩瀧麗楽 スノーボード  
 佐藤悠斗 仙台育英学園高等学校硬式野球部主将 野球 津山颯佑 和光市学童野球選抜チーム 野球 天理高等学校&生駒高等学校野球部 野球  
**笠松町立松枝小学校 運動会**

## 11月の予定

※10/30現在

11/1	(水) 全校4時間授業（給食あり）（午後1時10下校）	1年防災教室
11/2	(木) 地震速報訓練	11/3 (金) 文化の日
11/6	(月) なかよし遊び	
11/7	(火) スクールカウンセラー来校	5年トップアスリート事業 クラブ 代表委員会
11/8	(火) 全校研究会（4の2公開授業）	1・2年生4時間授業 3年生以上5時間授業 5年福祉体験（アイマスク）
11/9	(木) 2年社会見学（ぎふ清流里山河川楽園）	4年木登り体験ツリーイング
11/10	(金) 5年福祉体験（車椅子）	11/13 (月) 発育測定（3年）
11/14	(火) 委員会 発育測定（ひまわり・1・4・6年）	
11/15	(水) 1年シャボン玉体験 発育測定（ひまわり・2・5年）	
11/16	(木) ~11/17 (金) 6年修学旅行（奈良・京都）	
11/17	(金) 朝読書の会 PTA 給食試食会	
11/21	(火) 教科等研究会（6の2公開授業）	一斉下校（6の2以外 町内会長の皆様と）
11/22	(水) スクールカウンセラー来校	なかよし遊び 代表委員会
11/23	(火) 勤労感謝の日	11/24 (水) 命を守る訓練（不審者対応訓練）
11/26	(日) 羽島郡 PTA セッション（笠松中央交流センター）	
11/27	(月) 5年オンライン自動車工場研修	11/28 (火) クラブ
11/29	(水) 全校研究会（6の3公開授業）	1・2年生4時間授業 3年生以上5時間授業 スクールカウンセラー来校

### ■「宿題」ではなく「家庭学習」へ

松枝小学校では、「主体的な学び」を大切にしたいと考え、「自分事としての学び」をキーワードとして、授業改善、指導改善に取り組んでいます。昨年度のこの時期にもお伝えしましたが、家庭学習においても「主体的に」「自分事として」取り組む姿を期待しています。まずは、これまで「宿題」と呼んでいたものを「家庭学習」と呼び方を変えます。強いてやらせる「宿題」ではなく、自ら取り組む「家庭学習」へ。「家庭学習」については以下のように進めておりますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- その子の「やってみたい」「もっと学びたい」「力をつけたい」と思う気持ちを大切にします。
- これまでのように発達段階に応じて音読やドリル、プリント等、授業の進度に沿った学習内容を担任から「家庭学習」として提案していきます。ただし、やり方や量など、個に応じて柔軟に対応していきます。
- とくに、自主学習「自学」や「じぶんノート」など、自分で決めた学習を進める姿を価値づけていきます。苦手なところは前の学年に戻って学び直したり、興味のあるところ、もっと学びたいところはどんどん進めたりしてほしいと思います。
- ドリルやプリント、ノートの丸うちは、これまでと同じように低学年のうちは保護者をお願いします。3年生以降は自分でできるようにご家庭での見届けをお願いします。
- タブレットドリルやタブレット版の計算・漢字ドリルには、答え合わせがその場でできるよさがあります。どんどん活用してほしいです。タブレットドリルでは、他の学年のものも利用できます。
- 職員による家庭学習の見届けについては、児童が学校にいる間は教職員が児童と向き合う時間を優先するため、ノートやカード等の確認を短時間で終わらせ、印やサイン等をしてお返しします。また、タブレット端末を使って、ロイロノートやスカイメニュー等で提出を求め、確認することも取り入れます。



(写真) タブレット端末からデジタル画像で提出された家庭学習ノート

### ■PTAよりお知らせ「PTA改革実行中！」

- ①ベルマーク活動終了 PTA 学級委員会が主体となって進めてきたベルマーク活動を6月で終了いたしました。それまでに集まったベルマークで、ソフトバレーボールとドッジボール計17個を取得しました。子どもたちが休み時間の遊びに使います。長い間、ご協力ありがとうございました。
- ②臨時 PTA 総会の実施 「持続可能な PTA 活動とするために」  
12月13日(水) PTA 授業参観日に、臨時 PTA 総会を開催します。持続可能な PTA 活動とするために、「令和6年度からの PTA 委員の数の見直し」と、「旅費規程」の2つの議案について決議いたします。ご参加をお願いいたします。なお、「すぐーる」で「委任状」を配信いたしますので、ご欠席の場合は「委任状」にご回答ください。